



## 全国からこだわりの農畜産物や新商品をPR JAグループによる国産農畜産物商談会が開催！

### 第12回 JAグループ 国産農畜産物商談会

- 期日：3月14日（水）～15日（木）
- 場所：東京国際フォーラム 展示ホール E-1
- 主催：JA全農、JAバンク
- 内容：国産農畜産物や加工品の紹介や商談会、各種セミナー等

### ■全国から約180団体が出展！

JAグループは、国産農産物や加工品を首都圏の外出・小売業者らに売り込む「第12回JAグループ国産農畜産物商談会」を開催しました。今回は全国からJAや農業法人など前回は上回る約180団体が出展し、米・野菜・果物・畜産物・加工品等地域色あふれた自慢の国産農畜産物・新商品の紹介やそれぞれの試食が行われ、さかんに商談が行われていました。

### ■群馬県から6団体が農畜産物や加工品をPR！

JA全農ぐんまブースではJA前橋市と共同で出展が行われ、前橋市が推奨する「赤城の恵ブランド（H29.8.25 現在 67 品目）」から本格芋焼酎「赤城の恵」等や、「TONTONのまちなまえばし」をPRするとともに「上州麦豚」や「上州牛まえばし（全頭オレイン酸数値を測定して厳選された肉牛）」が、全農ぐんまからは各種農産物やカット野菜、こんにやく製品、漬物や「青果物一次加工センター（H28年8月より稼働、キャベツの芯抜きや簡易カットを行い最新の洗浄法で安全・安心にこだわった製品を提供）」の紹介が行われました。

「高崎そだち（高崎市で栽培される農畜産物を表すブランド）」ブースからは、「パスタの街高崎」ならではの高崎産小麦「きぬの波」を100%使用した「高崎パスタ」、米粉専門の工場加工したグルテンフリーの「お米ヌードル」、高崎産小麦「きぬの波」を100%使用したコシがあり味と食感のバランスに優れた「高崎うどん」や、群馬県育成いちご品種「やよいひめ」、JA高崎が誇るブランドトマト「うれっ娘トマト」等の農産物や加工品が紹介されていました。

JA上野村は農産物加工センターを完備しており、村内のプラムやキノコ、猪豚等を中心にオリジナル地域商品の開発や製造の受託に村をあげて取り組んでおり、上野村地域ブランド「天空キッチンシリーズ」を立ち上げています。ご当地レトルト商品（各種カレー、パスタソース、ミートソース等）、各種ジュース（プラム、トマト、りんご等）、クリーム大福（上野村特産十石みそ、完熟プラム、ゆず）、各種十石みそ加工品（ドレッシング、まんじゅう、お菓子等）等が紹介され、多種にわたる農産物加工商品をPRしました。

また、群馬県食肉品質向上対策協議会からは本県産麦豚を使用した「骨付ハム」や「上州和牛」、「上州麦豚」が、(株)ワイピーファームは安心安全な自社栽培の「ふじ美草（水前寺菜）」、「ちしやとう」等のパウダー、キャンディー、チョコレート等の加工食品をPRしました。



JA全農ぐんま（左）とJA前橋市（右）ブース



高崎そだちブース



JA上野村ブース



群馬県食肉品質向上対策協議会ブース



ワイピーファームブース